

使い方表示画面

画面について

使い方表示画面の利用方法について、説明する。本画面は、アプリの使い方を記載したマニュアルを表示するための画面である。本書では、このマニュアルのことを「使い方」と表記する。

画面が表示されたら、画面内の一覧で、不明箇所や、知りたい情報が記載されていると、思われる項目を選択し、【OK】ボタンを押すことで、使い方を表示する。

操作方法

以下が、使い方表示画面の概要であるが、操作方法について、簡潔に記載する。

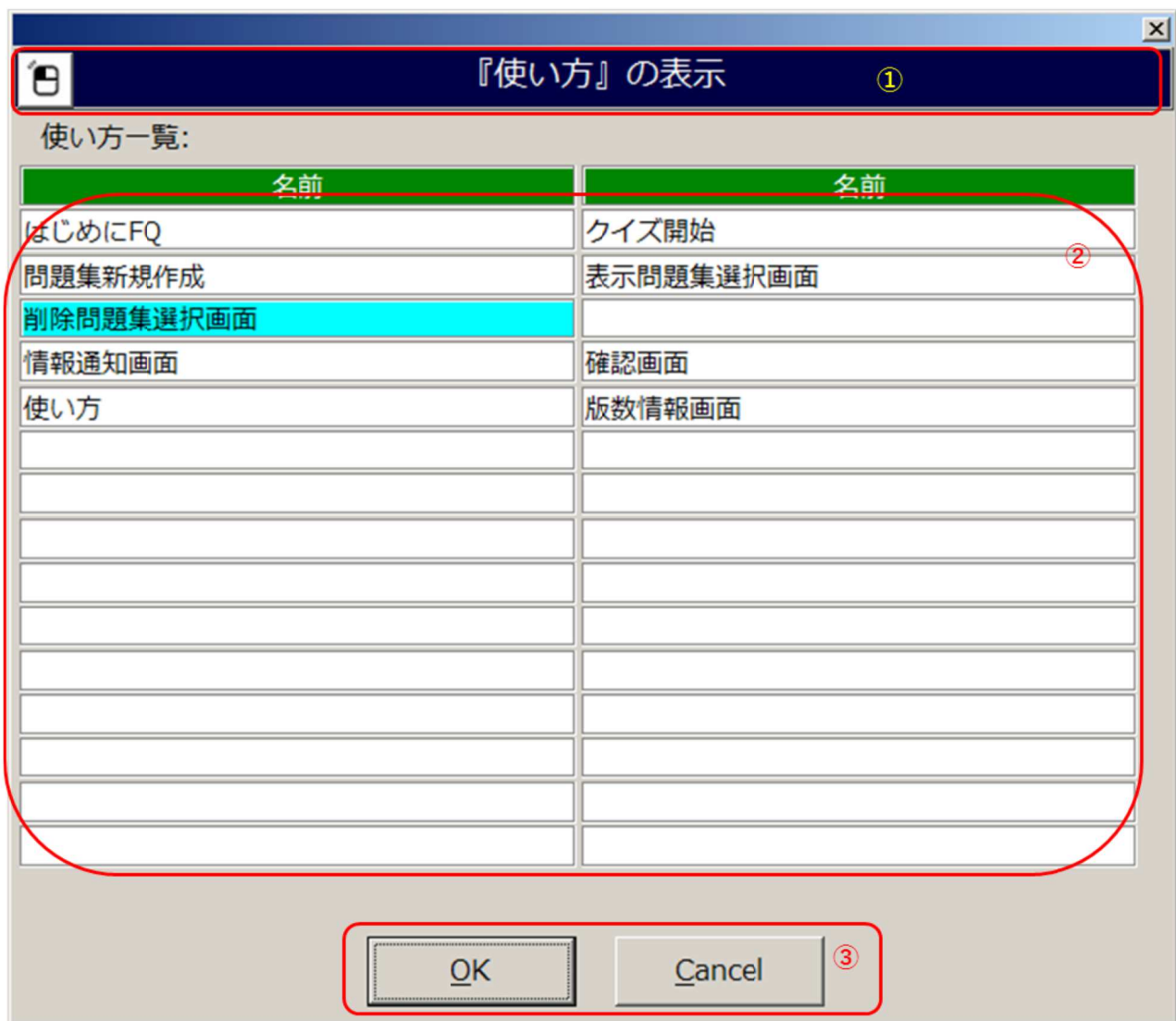


Fig. 使い方表示画面

- ① タイトルバー表示領域は、主に、この画面のタイトルを表示する領域である。【ヘルプ】ボタンで、使い方(本書)を表示する。
- ② 使い方項目名ボタン。使い方の項目名が一覧表示される領域である。ユーザの望んでいる情報が含まれると思われる、使い方の項目を選択する。
- ③ 【OK】、【Cancel】ボタン。【OK】ボタンを押すと、選択されている項目名の使い方が表示される。キャンセルする場合は、【Cancel】ボタンを押下する。

アクセラレータ

【Alt】キーとの併用で、ショートカット可能な処理の一覧を以下に述べる。

Tbl. アクセラレーター一覧

キー	処理内容
【Alt】 + 【O】	【OK】ボタンが押されたときと、同等の処理を実行する。
【Alt】 + 【C】	【Cancel】ボタンが押されたときと、同等の処理を実行する。

※ 【Tab】キーで、画面の選択コントロール¹の変更が可能である。

¹ コントロールとは、画面で使用しているボタン、テキストボックス、リストなどの、ユーザインターフェースのことである。